

小山田小

2025年2月28日

11号

町田市立小山田小学校

校長 小澤 新也

042(797)1824

<https://machida.schoolweb.ne.jp/1310200>

春、旅立ちの時は間近

校長 小澤 新也

だんだんと日暮れがのび、校長室から見える景色が変わってきました。ニュースからは桜の開花予報も聞こえてきます。昨日は全校児童が体育館に集まって、6年生を送る会がありました。春はすぐそこまで来ています。2024年度の教育活動も残すところ、20日を切りました。各学年の学習もまとめに入っています。

今年度も6年生と卒業面接をしました。卒業面接は小山田小学校に赴任以来ずっと続けています。卒業という節目を意識し、6年間で成長したところ、もっとがんばりたいところなどを振り返り、中学校進学への自覚をもってほしいからです。事前に面接票を配り、次のような質問に対する答えを準備して臨んでもらいます。

- 小山田小学校について説明してください。
- 小学校生活で、一番心に残っていることは何ですか。
- 中学校生活でがんばりたいこと、心配なことは何ですか。
- 長所・短所を教えてください。
- 将来の夢や希望を教えてください。

6年生とは、2年生の時からの付き合いです。10分弱の短い時間ですが、校長室で対一になって話を聞いていくと、登校時や授業中など普段の生活では気付かなかった成長を実感する場面がたくさんありました。もうちょっと詳しく聞きたいと、さらに質問すると、どの子も一生懸命考えて答えてくれました。

小山田小学校は緑豊かな小学校です。里山や鶴見川は、楽しかった学習フィールドとして子供たちの記憶に刻まれています。稲作体験活動や餅つきも、この地域だからこそできた活動と多くの子供たちが答えてくれました。加えて、地域の皆様が惜しめない協力をしてくださり自分たちの活動を支えてくれたと、感謝の気持ちを忘れずに付け加えています。多感な子供時代に、様々な体験を通して「ふるさと小山田」への理解を深めたこと、それが貴重なものだということを6年生は感じ取っています。

読みたい本がたくさんあった。小山田小学校の図書館が最高だった。そんな話も何人もの口から出てきました。本校では学校図書館の貸出冊数の目標を子供一人当たり年間50冊に設定しています。2021年度に図書館を改装し、蔵書を大幅に入れ替えた後、貸出冊数は大きく伸び、今年度は年間13,000冊に届く勢いです。

学校行事ではスキー教室や日光林間学校で友だちと寝食を共にし、友情が深まったことはもちろん、運動会についても多く話が出ました。ソーラン節、集団行動、選抜リレーとそれぞれですが、力を出し切ったという手応えを感じたことや、低学年の頃からずっと憧れていた応援団になることができたこと、同学年だけでなく異学年の仲間からも学ぶことのできる、小学校ならではのよさを実感した話も聞くことができました。市内でも運動会は縮小傾向にありますが、しっかり取り組むことで力をつけることができる学校行事は今後も大切にしなければと、子供たちから教わりました。



巣立ちゆく6年生の思いを来年度の小山田小学校の教育活動につなげていきます。